

宿泊学習

5年生が6月21・22日といわき海浜自然の家で宿泊学習を行いました。天候にもなんとか恵まれ、海の活動をすることができました。磯では様々な生き物を見つけました。海辺の生活との違いも感じたようです。イカダやボディーボードの体験もできました。この時期は、まだまだ水温が低く、少し大変だったようですが、子どもたちは楽しく活動をすることができました。

東日本大震災からすでに11年が経過しています。この宿泊学習では震災の学習も してきました。語り部の方から当時のお話を聞くことができました。これからの防災 を考える上でも重要な学習になったことと思います。



熱中症に気をつけて

梅雨時ではありますが、気温の高い日が出てきました。マスク生活を続けていますが、熱中症の心配があります。体育の時間はマスクを外しての活動をしています。下校時もマスクを外しての下校を可としています。教室については、エアコンの稼働は7月1日以降と決められています。(9月15日までの期間)エアコンの温度設定は26 $^{\circ}$ となっています。

昇降口・体育館には熱中症計があります。基準として「危険」となった場合は校庭 での体育は完全中止です。また外遊びも中止です。子どもたちは校庭に遊びに行くた びに確認しています。

新聞やニュースで熱中症で救急搬送されたというケースが目立ってきました。暑さに慣れないこの時期だからこそ多いと言われています。水分を十分にとって活動することも重要です。またしっかりと食事をとることも予防です。くれぐれも学校に朝食を抜いて登校することがないようにお願いします。

通知表がかわります

今年度も「通知表」を変えます。通知表については、法令的には何の制限もなく学校独自の形で作成することができます。昨年度は

個別懇談会を行ったので2学期の「学校から」の記述をなくしました。すでに話している内容を、改めて書いて伝えるという業務の削減をしました。今年度は、道徳と外国語活動、総合的な学習について改めることとしました。

道徳:1年間の個人内評価なので、3学期に年度当初と比較しての評価を 記述して記載する。(1~6年)

<u>外国語活動</u>: 3・4年生が年間35時間行うので、3学期に記述式の評価 を記載する。(3・4年)

総合的な学習:活動が2学期でほぼ終了するので2学期に記述式で評価を 記載する。(3~6年)

とします。なお、特別支援学級では、交流学習については交流先の担任が記述します。記述式評価以外の教科については観点別の評価を行います。3つの観点は以下の通りです。

「知識・技能」:知識及び技能の習得状況についての評価と、既有の知識及び技能と関連付けた り活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を 理解したり、技能を習得したりしているかについても評価します。

「思考力・判断力・表現力」:各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」: 自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。